



青雲の志
友垣の和
涸えた知性

令和6年10月 発行
宇都宮市中岡本町3130番地
TEL 673-1815
FAX 673-9352

10月に入り、朝夕の寒さに秋の深まりを感じる頃となりました。学校は1学期から2学期へと切り替わり、学級の係活動や生徒会・委員会活動など、様々な面において、新たな体制がスタートしました。また、学校行事においては、10月初旬には運動会を、そして下旬には文化祭を開催しました。それぞれの活動において一生懸命に取り組む古里中学校の生徒たちの姿は大変素晴らしかったです。

この後は、2年生が11月に宮っ子チャレンジ（職場体験学習）を行い、そして、3年生はいよいよ進路の実現に向けての正念場を迎えようとしています。どちらも将来の自分自身の進路を考える大切な時期です。そして、1年生には、2学期が今後の中学校生活の生活面や学習面の基盤をしっかりと固める大切な時期だということを伝えました。今後も活躍が楽しみです。

2学期も、保護者の皆様とともに、子どもたちの成長を支援していけるように全職員で取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



運動会

We can do anything!

築き上げた団結力に
不可能はない



10月6日（日）、赤団、黄団、青団、緑団が、強い絆と団結力の下に闘い抜きました。今年も古里中学校にしかない素晴らしい運動会でした。3年生から下級生へとこの伝統は続きます。

文化祭



It's a show time!

踏み出す一歩、
一度きりの冒険を！

10月25日（金）の文化祭は、作品展示、意見発表、吹奏楽部や有志団体の発表などで会場は大いに盛り上がりました。生徒会や文化祭実行委員のみなさん、創意あふれる企画や運営で、皆が喜びや感動を分かち合える素晴らしい文化祭を創ってくれてありがとう。



宇河地区駅伝大会がんばりました



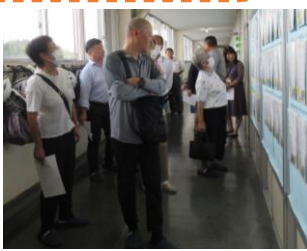
10月22日（火）に栃木県総合運動公園で宇河地区駅伝競走大会が行われ、本校からは男子9名、女子6名が出場しました。男子は10位、女子は7位という見事な成績でした。出場したメンバーに限らず、大会までの数ヶ月間は、古里中学校の校庭には常に一生懸命に走る生徒たちの姿がありました。切磋琢磨し高め合う生徒たちの努力は素晴らしかったです。



第3回地域協議会より

…学校の様子を見て頂きました…

10月24日（木）に第3回地域協議会を開催しました。これまでコロナ禍にあって普段の学校の中の様子をご覧いただくことができませんでしたが、今回は久しぶりに学校の中を自由に歩いていただき授業を参観していただくことができました。地域協議会の皆さまからは「姿勢良くまじめに授業に取り組んでいる、授業に対して積極性が感じられる、生徒や教師との良い関係がうかがえる」などの感想や、廊下や学級の掲示物から学級全体がまとまっていることや学校環境が整っていることを感じるなどの感想をいただきました。また、運動会についても「大蛇の寝返りは50年前にも自分たちがやっていて、今でも続いていることに感動した」というホッとしたお話も伺いました。地域協議会の皆さまは、いつも古里中学校を応援してくださっている力強い応援団です。そして、学校園の小学校の校長先生方も「みんなが大きく成長した。自身に満ちた姿を見せてくれている」と嬉しそうにお話してくださいましたよ。



受賞おめでとう

2年生の原口真帆さんの作文「声かけはエール」が、第15回懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」において「しんくみ大賞」を受賞しました。真帆さんは、作文の中で、何気ない言葉の数々には誰かに勇気を与えたり助けたりする力があり、自分もあいさつや声かけを積極的に行い「誰かのエール」になれるように頑張りたいと語っています。助け合うことの大切さが感じられる心温まる作文でした。受賞おめでとうございます。

